

- 1 健太さんは、鎌倉時代を学習した際、「鎌倉幕府はいつ開かれたか」についてはさまざまな説があることを先生から聞いて興味をもち、図書館で調べてみました。健太さんが調べたことをまとめたメモと、将軍（征夷大將軍）と御家人の関係を示した図を見て、あとの問いに答えなさい。（50点）

メモ

《鎌倉幕府が開かれたのはいつ？》

有力な説1： 年
みなもとのよりとも
 源頼朝が主に関東の武士たちを味方につけて、平氏と戦いはじめた年

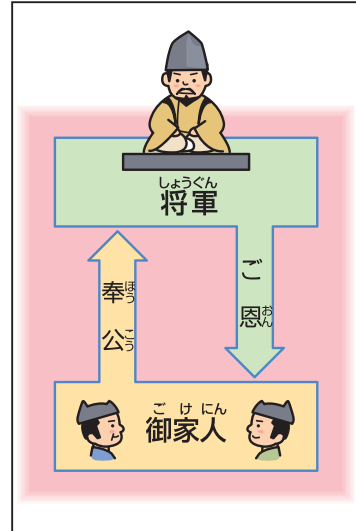
有力な説2： 年
だんのうら
 壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼし、朝廷から各地に守護や地頭を置く権限を得た年

有力な説3： 年
 源頼朝が朝廷から征夷大將軍に任じられた年

↓ ↓ ↓

1～3の説以外にもさまざまな説があり、最近の教科書では「〇年に鎌倉幕府が開かれた」とか「鎌倉時代の始まりは△年である」といった表現は見られない。

図



- 1 メモ中の ～ にあてはまる数字の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。（20点）

	A	B	C
ア	1167	1180	1185
イ	1180	1185	1192
ウ	1185	1192	1221
エ	1192	1221	1274

()

- 2 メモ中の——と図について、守護や地頭について説明した文としてまちがっているものを、次のア～ウの中から1つ選び、記号を書きなさい。（30点）

- ア 守護は私有地ごとに置かれ、軍事や警察の仕事を行い、地頭は国ごとに置かれ、年貢（農民が納める税）の取りたてや土地の管理にあたった。
- イ 守護や地頭に任じることは、御家人に対する将軍のご恩の1つであった。
- ウ 御家人は奉公として、鎌倉や京都を守る役についたり、いくさが起これば一族を率いて将軍のために戦ったりした。

()

つぎのプリントにつづく ➡

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう！



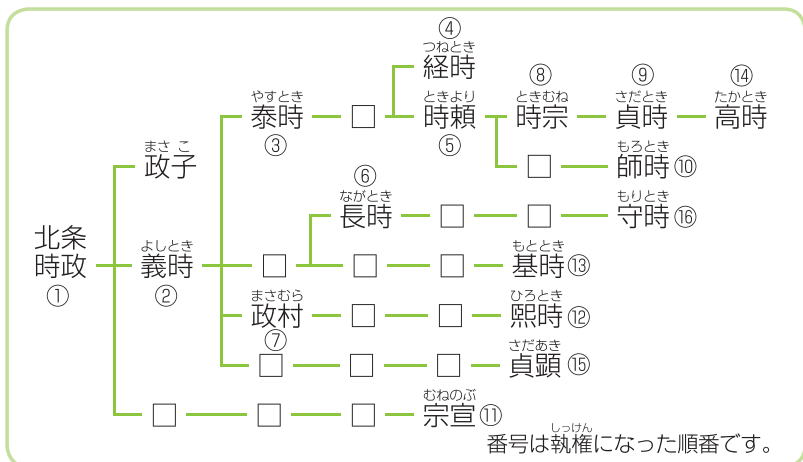
くわしくはこちら！
Z会の本



かっこいい小学生になろう

2 小春さんは、鎌倉時代、将軍を助ける役職である執権の地位についていた北条氏に興味をもち、調べてみました。北条氏の略系図と、略系図中の二人の人物について小春さんがまとめた人物カードを見て、あとの問いに答えなさい。(50点)

略系図



人物カードX

源頼朝の妻で、3代将軍源実朝の母。朝廷が幕府をたおす命令を出した際には、御家人たちに対し、頼朝のご恩にむくいることを強くうったえ、幕府に勝利をもたらした。

人物カードY

13世紀後半に執権の地位についた人物。この人物が執権のとき、元が二度にわたり、大軍を日本に送ってせめこんできたが、各地の御家人たちを動員して、防いだ。

- 人物カードX・Yはだれの説明ですか。それぞれ書きなさい。(各15点)
X (北条) Y (北条)
- 人物カードYにある、元との二度にわたる戦い以後の、幕府と御家人の関係について、小春さんは調べたことをまとめノートに整理しました。まとめノート中のZにあてはまる内容を、「領地」という言葉を使って簡単に書きなさい。(20点)

まとめノート

御家人たちは、幕府の求めに応じて、守りを固めるための防塁などを博多湾に築き、集団戦法や火薬を用いた武器でせめこむ元軍に対して、命をかけて戦った。

↓ ↓ ↓

しかし、幕府は Z 。

↓ ↓ ↓

御家人たちは、幕府に対して不満をもつようになった。

()

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



カッコいい小学生になろう